
CARTOON HEROES

猫帽子

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

CARTOON HEROES

【著者名】

Z6533E

【作者名】

猫帽子

【あらすじ】
ひょんなことで漫画の中にスリップして、ヒーローとして戦う物語。

発売日

世間が賑わっている。

何しろ今日は誰もが期待していた漫画の発売日なのだ。
そんな日に私はこの漫画の中に生を受けた。

『FACE TO face ~世界の始まり~』

吉田ナツ。17歳。

サンクチュアリー学院付属高校の3年。
美術部所属。

世界を『悪』に染めようとするFACEと「軍団を倒すため、
巨大ロボのfaceに乗つて倒す」というよくあるパターンの漫画だ。
何故、人はこういった1パターンの漫画に期待を燃やすのだろう..
私は漫画の中に生まれたことをそんなに誇りに思つていなかつ
た。

「はい、お客さん470円ね。」

「はい。」

「毎度」。

俺は少ないお小遣いの中、この漫画を買うが為にお金をはたいた。
本当に待ち遠しかった。

大澤要。17歳。
柏木高校の3年。
コンピュータ部。

言いたくないが、オタクでがり勉である。

俺は吉田ナツの絵を初めて雑誌で見た時から、この日が来るのが待ち遠しくて仕方がなかつた。

そして、やつとこの日が來た。

「要、もうつまつたんだって？」

「おひ。」

俺は漫画を買ったあと、友達の家に行つた。

「羨ましいです。」

「お前も買えば良いじゃんかよ。」

「金欠で…」

「自業自得だな。」

俺は漫画を鞄から出した。

「吉田ナツは私の嫁」

「嫁つて、女がそんなこと…」

申し遅れだが、友達といつのは部活が一緒に女友達・青山夏美のことである。

アニメ好きつてことで意氣投合し、仲良くなつた。
女として意識することは…まあ、ない。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6533e/>

CARTOON HEROES

2010年11月12日15時50分発行